

## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 株式会社ミロク情報サービス 上場取引所 東

コード番号 9928 U R L <http://www.mjs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 是枝 周樹

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理本部長 (氏名) 滝本 訓夫 T E L 03(5361) 6369

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日 配当支払開始予定日 一

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無

四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
26年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	15,977	4.6	1,527	9.7	1,562	11.3	904	13.6
	15,271	5.8	1,392	△7.2	1,403	△5.6	796	4.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,050百万円 (25.9%) 25年3月期第3四半期 834百万円 (13.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
26年3月期第3四半期	円 銭 29.50	円 銭 27.82
25年3月期第3四半期	25.97	25.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
26年3月期第3四半期	百万円 17,050	百万円 10,235	% 59.8	円 銭 332.31
25年3月期	15,862	9,539	59.9	310.05

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 10,191百万円 25年3月期 9,509百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 12.00	円 銭 12.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 21,760	% 4.0	百万円 2,380	% 4.6	百万円 2,370	% 3.7	百万円 1,320	% 11.1	円 銭 43.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P 2、「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	34,806,286株	25年3月期	34,806,286株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	4,137,269株	25年3月期	4,135,835株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	30,670,049株	25年3月期3Q	30,671,132株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	1
(1) 経営成績に関する説明 .....	1
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、政府や日本銀行による経済政策・金融政策などを背景に円安・株高が進むとともに、大企業を中心に企業収益が改善し、個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

ソフトウェア業界及び情報サービス業界におきましては、企業におけるIT関連投資を含む設備投資に回復の兆しが見られるなど、事業環境は改善傾向にあります。

このような経営環境の下、当社グループは第2次中期経営計画（平成24年3月期～平成26年3月期）の最終年度を迎える、経営ビジョンである「顧客基盤と安定収入の拡大に継続的に取り組むとともに、インターネット技術を利用して多様化するビジネスモデルをはじめ、さまざまな環境変化に柔軟に対応できる経営基盤の確立」の実現に向けた取り組みを行っております。

会計事務所向けには、主力システム『ACELINK NX-Pro（エースリンク エヌエックス プロ）』を提供し、「事務所経営の最適化」による生産性の向上と付加価値の高い顧問先サービスの創出を支援しております。

中小企業向けには、新ERPシステム『MJSLINK NX-I（エムジェイエスリンク エヌエックスワン）』を開発し、昨年4月より販売を開始して積極的な市場拡大を図っております。

中堅企業向けのERPシステム『Galileopt NX-I（ガリレオプト エヌエックスワン）』をはじめ、各種システムにおいては、本年4月から実施される消費税率引き上げへの対応準備を進めるとともに、継続的な機能強化や外部システムとの連携強化を図ることにより、総合的なソリューション力の強化に努めております。その一環として、昨年10月に連結会計システムの開発販売等を手掛けるプライマル株式会社と資本業務提携を行いました。個別会計から連結会計、企業情報開示、さらに連結納税まで、グループ経営を広範囲にわたって支援するソリューション提供に向けて、今後、両社の専門分野を活かしてXBRLを活用した先進的なシステム開発を共同で行うなど、将来を見据えた事業活動を展開しております。

また、お客様の関心の高い消費税改正に関する実務セミナーの全国開催や、人材・組織戦略のための総合イベントへの主力製品の出展など、様々な販売促進活動を展開するとともに、お客様へのソリューション提案力を強化するための人材教育に注力し、新規顧客の開拓を推進してまいりました。

一方、インターネット技術を利用したクラウドサービスやマルチデバイス対応など、新たなサービス提供に向けた研究、製品開発を継続的に進めております。その一つとして、昨年9月より、個人向けにマルチデバイス対応のお金管理アプリ『Money Tracker（マネトラ）』シリーズ、3種類を無料で提供開始しました。また、中小企業・ベンチャー企業のビジネスパーソンを支援するビジネス情報サイト『bizocean』の登録会員数が100万人を突破するなど、今後さらにインターネット技術を活用したB to Cビジネスへの取り組みを強化してまいります。

お客様に対して最適な経営システム及び高品質なサービスを提供し、顧客基盤の維持・拡大を図ることにより、安定的な利益創出、企業価値向上に努めております。

このような事業活動により、当第3四半期連結累計期間における業績は増収増益となりました。売上高は、159億77百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益15億27百万円（前年同期比9.7%増）、経常利益15億62百万円（前年同期比11.3%増）、四半期純利益9億4百万円（前年同期比13.6%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間の品目別の売上高は以下のとおりであります。

(システム導入契約売上高)

ハードウェア売上高は、前年同期比2.8%増加し20億74百万円、ソフトウェア売上高は、前年同期比5.3%増加の66億5百万円となりました。ユースウェア売上高は、前年同期比2.6%増加し17億86百万円となりました。

この結果、システム導入契約売上高の合計は、前年同期比4.3%増加し104億66百万円となりました。

※「システム導入契約売上高」は、システム導入契約時の売上高の合計として、ハードウェア、ソフトウェア、ユースウェア（システム導入支援サービス等）の売上高から構成されております。

(サービス収入)

会計事務所向けの総合保守サービスであるTVS（トータル・バリューサービス）収入は、前年同期比2.1%増加し13億33百万円となりました。ソフト使用料収入は、会計事務所の顧問先企業向けの低価格なソフト使用料収入が伸張し、前年同期比12.3%増加の5億30百万円となりました。企業向けのソフトウェア運用支援サービス収入は、前年同期比5.7%増加の21億22百万円となりました。ハードウェア・ネットワーク保守サービス収入は前年同期比2.1%減少し8億4百万円、サプライ・オフィス用品は前年同期比3.0%増加し4億63百万円となりました。

この結果、サービス収入の合計は、前年同期比3.9%増加し52億56百万円となりました。

※「サービス収入」は、ソフトウェア保守やハードウェア・ネットワーク保守サービス、ソフト使用料収入、サプライ・オフィス用品等の売上高から構成されています。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は91億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億95百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が3億93百万円、有価証券が4億円、商品が1億6百万円、仕掛品が2億6百万円、前渡金が1億58百万円増加したこと及び受取手形及び売掛金が84百万円減少したことによるものであります。

固定資産は78億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円減少いたしました。これは、有形固定資産が26百万円、投資その他の資産が2億27百万円増加したこと及び無形固定資産が2億62百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、170億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億88百万円増加いたしました。

### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は57億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億10百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が5億22百万円、未払法人税等が2億83百万円増加したこと及び一年以内返済予定の長期借入金が80百万円、賞与引当金が2億21百万円減少したことによるものであります。

固定負債は10億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ81百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が87百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、68億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億91百万円増加いたしました。

### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は102億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億96百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益9億4百万円及び剰余金の配当3億68百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は59.8%（前連結会計年度末は59.9%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月9日の「平成25年3月期 決算短信」で公表しました連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,285,096	3,678,607
受取手形及び売掛金	3,607,317	3,522,340
有価証券	100,000	500,000
商品	220,810	327,514
仕掛品	141,651	348,321
貯蔵品	45,037	48,944
その他	618,369	787,831
貸倒引当金	△15,132	△14,859
流動資産合計	8,003,149	9,198,701
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,728,341	2,728,341
その他（純額）	1,292,558	1,319,308
有形固定資産合計	4,020,899	4,047,649
無形固定資産		
ソフトウエア	746,428	1,479,271
ソフトウエア仮勘定	1,098,142	103,437
その他	17,252	16,882
無形固定資産合計	1,861,823	1,599,591
投資その他の資産		
その他	1,994,005	2,220,730
貸倒引当金	△17,554	△16,327
投資その他の資産合計	1,976,451	2,204,402
固定資産合計	7,859,175	7,851,644
資産合計	15,862,324	17,050,345
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	724,550	639,961
短期借入金	600,000	1,122,000
1年内償還予定の社債	380,000	290,000
1年内返済予定の長期借入金	953,200	873,000
未払法人税等	131,363	415,226
賞与引当金	496,200	274,981
その他の引当金	19,793	41,976
その他	2,021,335	2,079,803
流動負債合計	5,326,442	5,736,949
固定負債		
社債	30,000	—
長期借入金	865,800	952,900
引当金	23,872	23,250
資産除去債務	17,318	17,617
その他	59,689	84,394
固定負債合計	996,681	1,078,162
負債合計	6,323,123	6,815,111

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,198,380	3,198,380
資本剰余金	3,013,389	3,013,389
利益剰余金	4,470,093	5,006,780
自己株式	△1,165,238	△1,165,792
株主資本合計	9,516,625	10,052,757
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,916	146,749
繰延ヘッジ損益	△12,299	△7,890
その他の包括利益累計額合計	△7,382	138,859
新株予約権	29,958	43,616
純資産合計	9,539,200	10,235,233
負債純資産合計	15,862,324	17,050,345

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	15,271,422	15,977,872
売上原価	5,468,822	5,927,095
売上総利益	9,802,600	10,050,776
返品調整引当金戻入額	24,002	19,793
返品調整引当金繰入額	41,839	41,976
差引売上総利益	9,784,763	10,028,593
販売費及び一般管理費	8,392,402	8,500,663
営業利益	1,392,360	1,527,930
営業外収益		
受取利息	3,169	3,322
受取配当金	10,823	14,447
保険配当金	25,784	25,310
持分法による投資利益	—	8,362
その他	18,059	17,226
営業外収益合計	57,836	68,670
営業外費用		
支払利息	44,510	32,286
その他	2,206	2,108
営業外費用合計	46,716	34,394
経常利益	1,403,480	1,562,205
特別利益		
投資有価証券売却益	—	934
会員権売却益	—	1,390
特別利益合計	—	2,324
特別損失		
固定資産売却損	721	—
固定資産除却損	2,350	3,085
減損損失	9,588	218
投資有価証券売却損	1,059	—
会員権売却損	—	1,413
会員権退会損	6,750	—
その他	2,565	—
特別損失合計	23,036	4,717
税金等調整前四半期純利益	1,380,444	1,559,812
法人税等	583,772	655,079
少数株主損益調整前四半期純利益	796,671	904,732
四半期純利益	796,671	904,732

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	796,671	904,732
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,166	141,833
繰延ヘッジ損益	2,945	4,409
その他の包括利益合計	38,111	146,242
四半期包括利益	834,783	1,050,974
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	834,783	1,050,974
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。